

平成25年 月 日

国土交通大臣 殿

住 所 愛知県知多郡武豊町字長尾山2番地
氏名又は名称 武豊町地域公共交通会議 印
会 長 粉 山 芳 輝

平成25年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金
（地域公共交通調査事業）交付申請書

平成25年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業）金 円
を交付されるよう、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）第5
条の規定に基づき、別紙関係書類を添えて申請します。

平成25年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金
 (地域公共交通調査事業) 交付申請事業

補助対象事業者名 武豊町地域公共交通会議 (単位:円)

補助対象事業の 名称及び内容	補助対象事業の着手 及び完了予定日	補助対象経費	補助金額
武豊町地域公共交通総合連携計画見直し検討 基礎調査業務 ・ 現況調査 ・ 町民ニーズ検討 ・ 利用者ニーズ検討 ・ 関係者ヒアリング ・ 課題整理・対応方針の 検討 ・ 協議会開催	着手予定日: 交付決定日以降 完了予定日: 平成26年3月31日		

(添付書類)

- (1) 地域公共交通調査事業の実施に関する計画
- (2) 補助対象経費に係る見積書
- (3) その他補助金の交付に関して参考となる書類

地域公共交通調査事業の実施に関する計画

1. 当該地域の公共交通の概況・問題点

武豊町は、面積 25.82k m²、人口 42,408 人（H22 年国勢調査）で、名鉄河和線の 3 駅、J R 武豊線 1 駅の鉄軌道があるが、路線バスについては運行されていないため、住民から公共交通サービスの提供に対する要望、公共交通空白問題を抱えていた。

バスによる地域公共交通サービスの提供については、平成 15 年に 3 ヶ月間のコミュニティーバスを使用した公共施設を結ぶ巡回バスの試行運行事業を実施したが、十分な利用がなかったため、本格運行に至らなかった。

しかし、少子高齢化・人口減少社会に対応した生活交通の確保は不可欠であり、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の施行等を契機に、地域公共交通会議を設置し、武豊町地域公共交通総合連携計画を策定し、コミュニティーバスの試行運行を平成 22 年 7 月 27 日及び、事前予約制バス（タクシー）を平成 23 年 9 月 1 日より試行運行を開始した。

地域公共交通総合連携計画で示した交通システムの狙いは、二つの鉄軌道を「広域幹線系統」として捉え、中心市街地の名鉄知多武豊駅を中心に、町内の主要施設と市街化区域をカバーするループ型のコミュニティーバス路線を「地域内幹線系統」としてネットワークを構築している。また、コミュニティーバス・鉄軌道の利用促進と市街化調整区域等をカバーするため、事前予約制・区域運行の乗合タクシーを地域内幹線系統に接続させる形で平成 23 年 9 月より構築した。

こうした段階的にネットワークを構築することで、交通空白地の解消とお年寄り等住民が安全に暮らせ、気軽に移動できる生活の足を確保することを目指している。

さらに、地域公共交通総合連携計画をふまえ、武豊町地域公共交通会議が事業主体として試行運行している、コミュニティーバスを「地域内フィーダー系統」として位置づけた「生活交通ネットワーク計画」を平成 24 年 6 月に策定し、本格運行を行ってきている

地域公共交通確保維持改善事業の補助対象路線であるコミュニティーバスの利用動向は、これまで順調に増加しているものの、4 ルートを個別に確認するとルート毎に利用状況に差があり、一部ルートでは、利用が伸び悩んでいる状況にある。

2. 目指す交通計画と策定調査の必要性

これまで上記取組を行ってきたが、平成 22 年 3 月に策定した「地域公共交通総合連携計画」は来年度平成 27 年 3 月をもって計画期間を終了する予定で、来年度抜本的見直しに向けた基礎調査が必要とされている。

特に、コミュニティーバスの 4 つルート単位毎に、利用状況や沿線住民の将来意向を確認し、それぞれ改編に向けた検討を行っていく必要がある。

そこで、地域公共交通調査事業を活用し、来年度地域公共交通総合連携計画及び生活交通ネットワーク計画を抜本的に見直しするために、本年度、「町民」「利用者」「関係者」のニーズを把握するための基礎調査を必要としている。

3. 事業の実施内容	
実施項目	実施内容
1. 現況調査	・ 上位関連計画、人口動向、コミュニティバスのルート別の利用実態等、現況調査を実施。
2. 町民ニーズ検討	・ 町民 3,000 名を対象とした郵送アンケート調査の実施。 ・ 地域ブロック単位で、事業状況の説明会を兼ねた、改善要望等のニーズ把握を行う。
3. 利用者ニーズ検討	・ コミュニティバス、乗合タクシーの利用者に対するアンケート調査の実施。 ・ 事業満足度、改善点等のニーズ把握を行う。
4. 関係者ヒアリング調査	・ 交通事業者（バス、タクシー）、福祉関係者（老人福祉センター送迎バス事業）等に対するヒアリングを行い、将来的な事業見通しについて調整確認を行う。
5. 課題整理・対応方針の検討	・ 上記調査をふまえ、武豊町における地域公共交通に関する課題整理を行う。 ・ また、当該課題に対する対応方針について検討を行う。
6. 協議会開催	・ 計画策定に向けた調査内容の協議、ニーズ調査後の分析確認、課題、対応方針の検討など協議のため、協議会を開催する。

4. スケジュール				
実施項目	4 月	9 月	12 月	3 月
1. 現況調査		↔		
2. 町民ニーズ検討		↔		
3. 利用者ニーズ検討		↔		
4. 関係者ヒアリング調査			↔	
5. 課題整理・対応方針の検討			↔	
6. 協議会開催		↔	↔	↔

5. 予算計画				
実施項目	総事業費 (見込み)	補助対象経費 (見込み)	国費 (見込み)	地域の負担 (見込み)
1. 現況調査	千円	千円	千円	千円
2. 町民ニーズ検討	千円	千円	千円	千円
3. 利用者ニーズ検討	千円	千円	千円	千円
4. 関係者ヒアリング調査	千円	千円	千円	千円
5. 課題整理・対応方針の検討	千円	千円	千円	千円
6. 協議会開催等事務費	千円	千円	千円	千円
合計	千円	千円	千円	千円